



白 総 第 178 号
平成20年10月27日

国土交通省道路局長 様

白子町長 林 和 雄



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のあったこのことについて、別紙のとおり提出いたします。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式①

千葉県白子町

・都市あるいは都市部の道路が整備されたことで道路整備のペースを緩めて良いものでない。格差是正は、地方の道路整備を予定通りに促進することが必要である。

・現状の通行量を基準に道路づくりを進めるのではなく、地域（地方）の活性化計画とバランスを考えながら車を走らす、道路づくりで集中から分散にすべきである。

・高規格道路と一般路の中間の中速道路（60～70kmで走れる道路）を考えるべきである。

・高速道路料金の半額だの無料と言った話題があるが、地方ほど割安になる料金設定で地方に活力の出る工夫が必要である。

今後の道路行政についての意見・提案

②－１地域の現状と抱える課題

様式②
千葉県白子町

○現状

- ・主要地方道茂原白子線のバイパスは事業化されて
１０年を経て進捗率１０％を超えた程度である。

○課題

- ・毎年度の事業費が少ないので、進捗率が悪い。もっと集中
して促進してもらいたい。